

Red Hat Partner ワークショップ OpenShift DevSecOps 基礎編 ～ はじめの資料 ～

レッドハット株式会社
パートナーソリューションアーキテクト部
最終更新日: 2023年 1月

Red Hat Partner ワークショップ OpenShift DevSecOps 基礎編 事前アンケート

開始までのお時間の間に
事前アンケートにご協力お願いいたします！

<https://bit.ly/3jTZTZq>



本日のスケジュール

13:00-13:30 コース説明(全体)- Partner Training Portal とは

13:30-14:30 座学 - コンテナセキュリティと OpenShift

Red Hat Advanced Cluster Security 概要

OpenShift Pipeline & GitOps

14:30-14:45 休憩

14:45-15:10 座学 - ハンズオン内容の説明

15:10-17:20 ハンズオン演習

- RHACSを利用した CI/CDパイプラインの保護

17:20-17:30 アンケート・まとめ

スライドのリンク

本日利用するスライドやハンズオンコンテンツへのリンクです。

本資料と座学資料

<https://github.com/RH-OPEN/SecurityDemos/tree/master/2021Labs/OpenShiftSecurity>

LAB コンテンツ

<https://orangestars1.github.io/acs-workshop/acs-workshop/index.html>

注意事項

- ・このウェビナーではチャットを多用します。アクセス先のURLなどはチャットに貼り付ける事も多くありますので、チャットを確認できる様にしておいてください。
- ・ご質問はチャットで頂くことも可能です。その際は ”全員” 宛にご質問ください。
- ・オンラインですので、中々皆様の進捗が分かりません。オペレーションについていけない場合は遠慮なくご連絡ください。

質問に関して

遠慮なくどんどんご質問ください

不明点は音声もしくはチャットでご質問ください

チャットで質問いただく際は“全員”宛でお願いします

自己紹介

安楽慎吾 (Shingo Anraku)

レッドハット株式会社 テクニカルセールス本部
パートナーソリューションアーキテクト

Role:
ビジネスパートナー様向けプリセールスを担当

Experience:
アシスト→CA Technologies→Infosec→IBM
主に運用管理&セキュリティ製品担当プリセールス
J-SOX & ISO27001 コンサルタントに従事
2017年末レッドハット入社



Hobby: 卓球、バドミントン、ビール作り、娘と Minecraft にハマリ中。



自己紹介

石倉 大基 (Hiroki Ishikura)

レッドハット株式会社 テクニカルセールス本部
パートナーソリューションアーキテクト

役割:
ビジネスパートナー様向けプリセールスを担当

経歴:
HPE→Red Hat
インフラアーキテクト、プロジェクトマネージャとして従事
2018年レッドハット入社。



自己紹介

石川 純平



@JPSV_calif

Company: Red Hat

Role: Solution Architect (OpenShift)

Skills: CI/CD, DevSecOps



自己紹介

- お名前
- 普段やっている事
- このトレーニングに期待する事

可能であれば、カメラオンをお願いします！！(._.)

Red Hat Partner Training Portal

Red Hat Partner Training Portalとは？

Role(役割)ごとの育成ロードマップを提供

Red Hat Partner Training Portalは、Red Hat のパートナーの方向けの無償トレーニングの仕組みで、e-learningとオンラインのラボで構成されています。営業向け、セールスエンジニア向け、デリバリースペシャリスト向けのコースが提供されており、一部コースには日本語版も提供されています。



SALES

Red Hatの価値を理解
案件の精査
対競合優位性の理解
反論への対処
価格



SALES ENGINEER

技術的営業提案
案件の精査
対競合優位性の理解
反論への対処
デモの習得
製品の使い方に関するハンズオン



DELIVERY

製品導入
アプリケーション開発
PoCの実施
ソリューションアーキテクチャー
インプリメンテーション含めたハンズオン

無償で利用可能なレッドハットラーニングコース(日本語有)

Application Development Courses		Cloud Courses		Platform Courses	
Cloud-Native Integration with Red Hat Fuse (AD221)	32h	Red Hat OpenStack Administration 1: Core Operations for Cloud Operators (CL110)	40h	Red Hat System Administration I (RH124)	40h
Developing Application Business Rules with Red Hat Decision Manager (AD364)	24h	Red Hat OpenStack Administration 2: Day 2 Operations for Cloud Operators (CL210)	32h	Red Hat System Administration II (RH134)	40h
Red Hat AMQ Administration (AD440)	16h	Cloud Storage with Red Hat Ceph Storage (CL260)	40h	Red Hat Enterprise Linux Automation with Ansible (RH294)	32h
Developing Event-Driven Applications with Apache Kafka and Red Hat AMQ Streams (AD482)	24h			Red Hat Virtualization (RH318)	40h
				Red Hat Enterprise Linux 8 New Features for Experienced Administrators (RH354)	32h

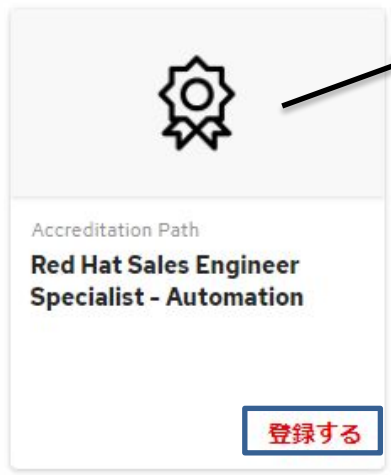
DevOps Courses

Introduction to OpenShift Applications (DO101)	8h	Red Hat OpenShift Installation Lab (DO322)	16h
Red Hat OpenShift I: Containers & Kubernetes (DO180)	24h	Red Hat OpenShift Migration Lab (DO326)	24h
Cloud-Native API Administration with Red Hat 3scale API Management (DO240)	32h	Red Hat OpenShift Service Mesh (DO328)	24h
Red Hat OpenShift II: Operating a Production Kubernetes Clusters (DO280)	24h	Enterprise Kubernetes Storage with Red Hat OpenShift Data Foundation (DO370)	32h
Red Hat OpenShift Development II: Containerizing Applications (DO288)	32h	AAP 2.0 Developing Advanced Automation with Red Hat Ansible Automation Platform (DO374)	32h
Red Hat OpenShift Administration III: Scaling Kubernetes Deployments in the Enterprise (DO380)	32h	Red Hat Cloud-Native Microservices Development with Quarkus (DO378)	32h

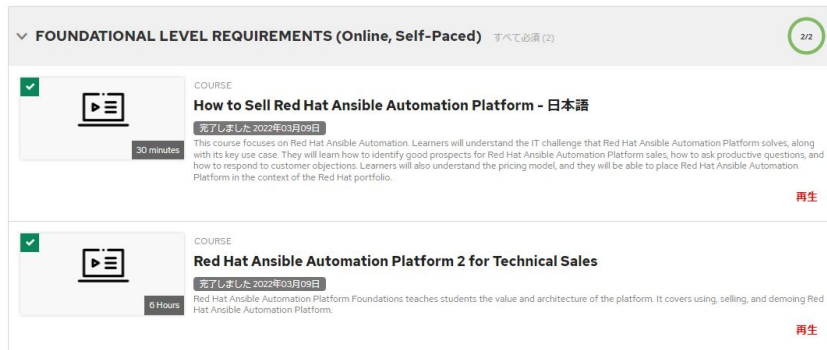
認定について

Partner Training Portal には単一のコースと複数のコースが Suite で提供される認定取得コースがあります。
認定コースとなっており、以下二つを終了すると認定取得となります。

例. Ansible コース



このアイコンが認定コースであることを示しています



認定について – こんなものが届きます(pdf)



Red Hat
Partner Training Portal

Red Hat Accredited Professional

The Red Hat Partner Training Portal offers defining curricula on selling and delivering solutions. The owner of this diploma has demonstrated comprehensive, applied knowledge and a deep understanding of Red Hat products and solutions.

Name Hiroshi Okano

Accreditation Red Hat Sales Engineer Specialist - Automation

Date 30-09-22

**Valid for 2 years from completion date*



パートナー様向けポータル – <https://red.ht/pej>

～ Red Hat Partner Enablement Japan !! ～



Red Hat の情報 & 無償ワークショップを提供

2020年10月オープン(メンバー約600名)!!

- 各種イベント(数回/月)
 - ハンズオンワークショップ (OpenShift, Ansible他)
実績:31回 / 延べ 約 500人 の参加者
 - 勉強会 (Partner Training Portal の活用方法など)
 - Red Hat イベント開催後のサマリ提供..etc
- Partner One-Stop (有用コンテンツへのリンク)
 - アカウント作成方法
 - 製品情報/戦略や顧客へのアプローチ用資料
 - 事例集(業種別・総合)
 - サブスクリプションの数え方
 - ラーニングパス(効率的な学習方法)
 - 製品マニュアルや製品仕様へのリンク



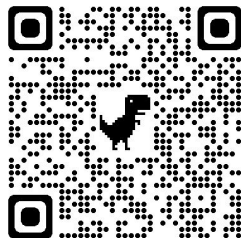
パートナー様向けポータル - <https://red.ht/pej>

～ Partner One Stop ～

製品情報や事例など有用なリンク情報提供開始！

『Partner One-Stop』

<https://rh-open.github.io/>



有用なコンテンツ満載です。Red Hat について調べたい場合は
まずここをご確認ください。

※コンテンツ閲覧には パートナーコネクトIDが必要となります。

Red Hat Partner One-Stop

Type any keyword...

トレーニング関連情報

1. Red Hatのトレーニングコンテンツ
2. Red Hat Partner Training Portalの登録方法
3. Red Hat Partner Training Portalの使用法

製品紹介資料・事例・レポート関連

1. テーマ別アプローチ・戦略ガイド
2. 業種別 課題解決・事例
3. イベント講演資料リンク集
4. (オリジナル増設済み) レッドハット製品情報

レッドハット製品情報

1. Red Hat Enterprise Linux
2. Red Hat Ansible Automation Platform

03. Red Hat OpenShift Container Platform

01. 製品説明資料
02. 製品技術資料
03. 学習リソース
04. 関連情報

4. Red Hat Integration

5. Red Hat Advanced Cluster Management for Kubernetes

6. Red Hat Advanced Cluster Security for Kubernetes

7. Red Hat OpenShift Data Foundation

(オリジナル増設済み) その他情報

Products | openshift.md

Red Hat OpenShift Container Platform

Red Hat OpenShift はエンタープライズ Kubernetes プラットフォームのリーダーであり、デプロイ先がどこであっても、クラウドのようなエクスペリエンスを実現します。クラウドでも、オンプレミスでも、エッジでも、Red Hat OpenShift を使用すると、一貫したエクスペリエンスを通じてアプリケーションを構築、デプロイ、実行する場所を選択できます。Red Hat OpenShift のフルスタックの自動運用と開発者向けのセルフサービス、プロビジョニングにより、複数のチームが連携して、開発からプロダクションへとアイデアを効率的に展開できます。

Note

本ページに記載のリンクの一部は、参照に Red Hat Partner Content Hubへのログインが必要です。Partner Content Hubのログインアカウントをお持ちでない場合、Red Hat Partner Training Portalの登録方法を参照し Partner Connectへの登録をご実施ください。

掲載資料へのお問合せ、資料のリンク切れなどは[こちらのフォーム](#)からお問合せください。

最終更新日: 2022/06/30

01. 製品説明資料

01-01. 製品概要

	ドキュメント名	概要	対象バージョン	記載確認日
	コンテナプラットフォーム Red Hat OpenShiftのご紹介	Red Hat OpenShiftの紹介動画です。	-	2022/05/30
	Red Hat OpenShift -- Innovation without limitation	Red Hat OpenShiftの製品紹介にご利用いただけるプレゼンテーション資料です。	-	2022/05/30
	Red Hat OpenShift Container Platformデータシート	Red Hat OpenShiftの特徴と機能の概要を記載したデータシートです。	-	2022/05/30

01-02. ソリューション・製品事例

	ドキュメント名	概要	対象バージョン	記載確認日
	JAPAN CUSTOMER SUCCESS SLIDES DECK	日本の事例を中心に、Red Hat製品の事例をまとめたプレゼンテーション資料です。	-	2022/07/07
	Red Hat お客様導入事例	Red Hatの製品事例を製品や業種、ビジネス課題をもとに検索可能なウェブサイトです。	-	2022/07/07

Workshop の進め方

本日のスケジュール

13:00-13:30 コース説明(全体)- Partner Training Portal とは

13:30-14:30 座学 - コンテナセキュリティと OpenShift

Red Hat Advanced Cluster Security 概要

OpenShift Pipeline & GitOps

14:30-14:45 休憩

14:45-15:10 座学 - ハンズオン内容の説明

15:10-17:20 ハンズオン演習

- RHACSを利用した CI/CDパイプラインの保護

17:20-17:30 アンケート・まとめ

スライドのリンク

本日利用するスライドやハンズオンコンテンツへのリンクです。

本資料と座学資料

<https://github.com/RH-OPEN/SecurityDemos/tree/master/2021Labs/OpenShiftSecurity>

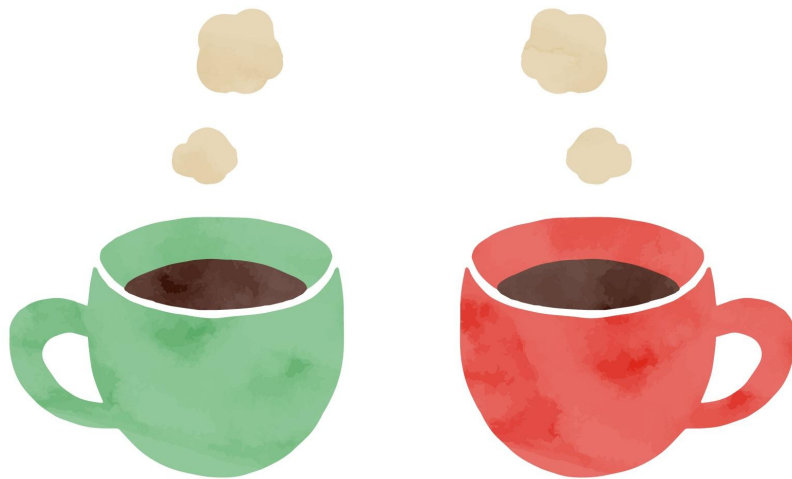
LAB コンテンツ

<https://orangestars1.github.io/acs-workshop/acs-workshop/index.html>

ワークショップ

休憩中

XX:XX - XX:XX 休憩



アンケートにご協力ください

トレーニングへのご参加ありがとうございました。

以下のリンクよりアンケートにお答えください。

記入いただいた方より終了となります。お疲れ様でした！！

<https://bit.ly/3CBwGJb>





Thank you

Red Hat is the world's leading provider of enterprise open source software solutions. Award-winning support, training, and consulting services make Red Hat a trusted adviser to the Fortune 500.

